

第1回豊明市地域包括ケア連絡協議会 見守り生活支援部会 議事録

日 時 平成26年10月22日(水) 10時～

場 所 豊明市役所 東館1階 会議室6

[出席委員] 4名 (欠席：矢野委員)

[オブザーバー] 5名

[傍 聴] なし

あいさつ (藤井課長)

委員自己紹介

議 事

1 会長選出

豊明市地域包括ケア連絡協議会設置要綱第5条に基づき、下記のとおり選出
会長 民生児童委員代表 岩名 昭文

2 豊明市見守り生活支援部会の設置及び新しい総合事業について 事務局より、説明

3 豊明市の生活支援に関する現状と今後の取組みについて

資料1

事務局より、資料1に沿って説明

(今後の生活支援の取組みに向けた意見)

○生活支援サービスの課題

・高齢化が進む中で豊明市が10年後、20年後どのような姿になるのかイメージしながら、どんなサービスが必要なのか、既存サービスの統廃合・変更、新たなサービス等を考えていく。

○地域サロン活動や見守り生活支援活動を各地域に広げる取組み

・活動を拡大する場合、組織化することが必要条件であり、既存の組織の方々
に出来る限り負担なく実現していくことが重要な課題

※阿野区の災害時要援護者支援組織について、活動ルールや教育等、効果的な
組織運用について取組みあり、今後の参考にする。

※落合区で見守りボランティア活動が立ち上がっている。

・安城市など全国で見守り生活支援が成功している事例を参考にしたい

- ・地域サロンは、施設がないと広げるのは難しい
- ・地域の中で誰が支えるのか、リーダーの発掘がポイント
- ・豊明市や社会福祉協議会等の助成金で、地域サロン作りなどをサポート。
- ・現在活動中の地域の有志やボランティアの活動をモデル地区として活動の共有化をしていく。

○今後の見守り生活支援部会について

- ・各団体へヒアリングを行い、今部会で出た課題や、豊明市や各団体で出来ること、問題解決出来れば可能なことなど、情報共有しよりよい地域の見守り生活支援を計画構築する。